

## お客さま本位の業務運営を実現するための成果指標(KPI)について

当社におけるお客さま本位の業務運営を実現するための成果指標(KPI)は以下の通りです。  
なおKPIについては、定期的にその状況を公表するとともに、随時見直しを行ってまいります。

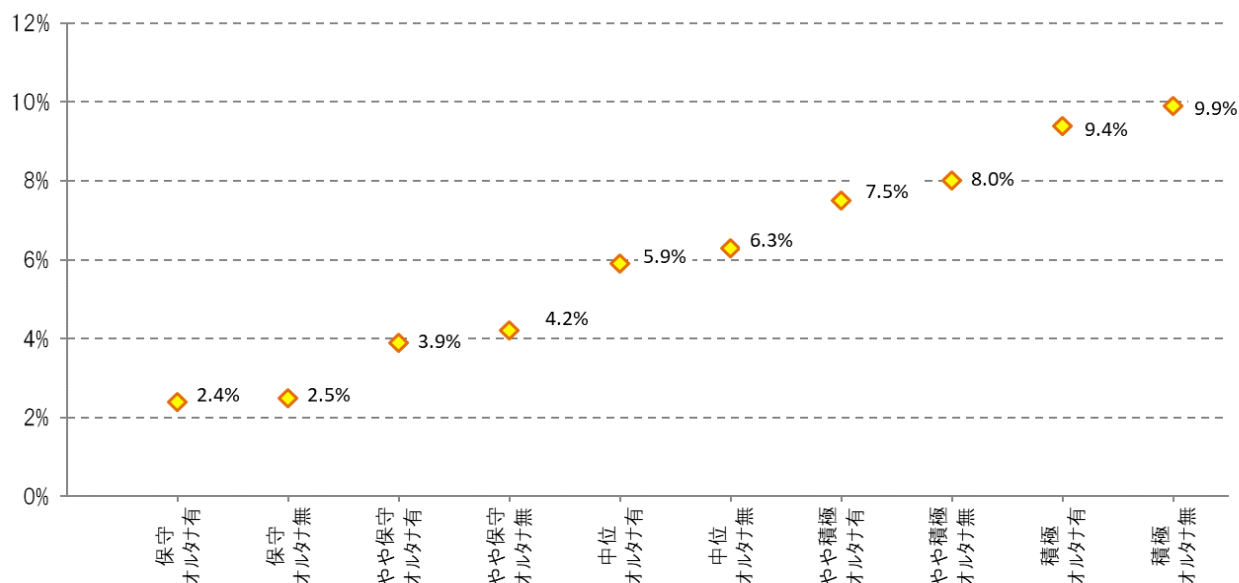
### 【お客さまのご投資方針に応じた資産運用】

当社では、お客さまのご投資方針に応じた運用コース(資産配分)にて運用を行います。

## 1. 銀行を投資一任契約の締結の代理業者とするスキーム

### ＜運用コース(保守・やや保守・中位・やや積極・積極)別のリターン及びリスク＞

運用コース別のリターン(年率値)



### リターンおよびリスクの実績値(2017年2月～2024年9月)

	保守 オルタナ有	保守 オルタナ無	やや保守 オルタナ有	やや保守 オルタナ無	中位 オルタナ有	中位 オルタナ無	やや積極 オルタナ有	やや積極 オルタナ無	積極 オルタナ有	積極 オルタナ無
リターン(年率)	2.4%	2.5%	3.9%	4.2%	5.9%	6.3%	7.5%	8.0%	9.4%	9.9%
リスク(年率)	3.9%	3.9%	5.4%	5.6%	7.4%	7.8%	9.2%	9.6%	11.1%	11.6%

計測期間: 2017年2月～2024年9月

対象口座: 各月ごとに更新。契約変更及び解約を行った口座を除く全運用口座が対象

リターン: 計測期間における、対象口座の月次収益率(投資顧問報酬控除前・源泉税控除後)の幾何平均年率値

リスク: 計測期間における月次収益率の標準偏差の年率値

上記リターンおよびリスクの数値は、小数第二位を四捨五入

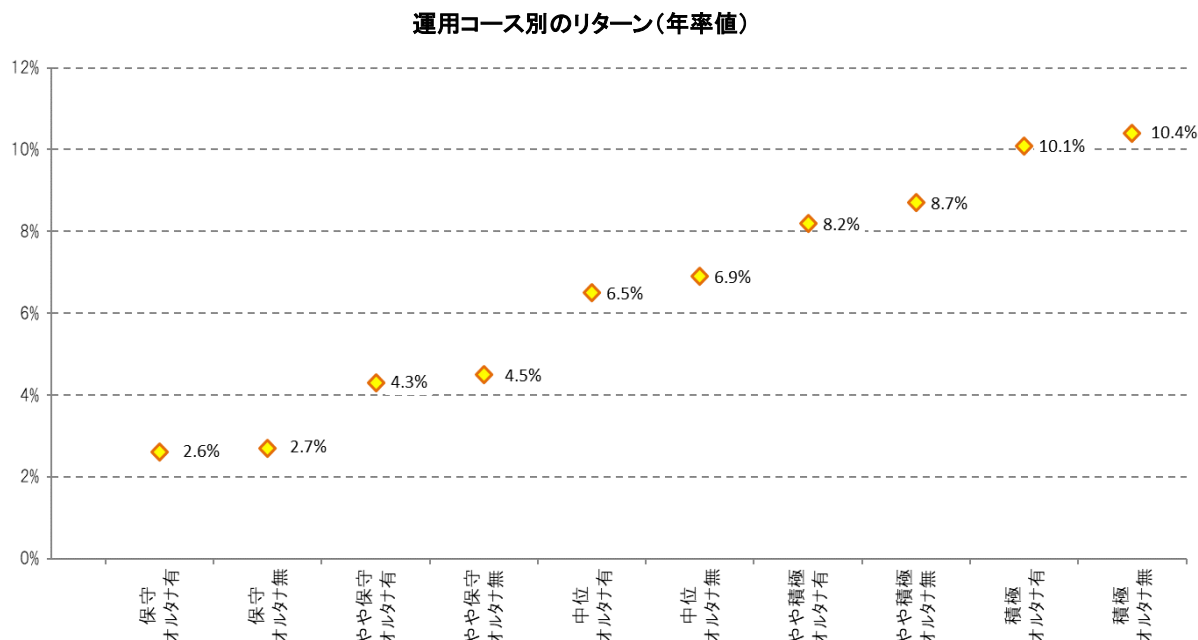
オルタナ有: お客さまのご選択により、オルタナティブ投資を行うファンドを組入れ

— 上記は過去のデータであり、将来の運用成果を示唆または保証するものではありません。 —

## 2. 証券会社を投資一任契約の締結の代理業者とするスキーム

### <運用コース別のリターン及びリスク>

#### (1) マスター・プログラム（運用コース：保守・やや保守・中位・やや積極・積極）



#### リターンおよびリスクの実績値(2018年6月～2024年9月)

	保守 オルタナ有	保守 オルタナ無	やや保守 オルタナ有	やや保守 オルタナ無	中位 オルタナ有	中位 オルタナ無	やや積極 オルタナ有	やや積極 オルタナ無	積極 オルタナ有	積極 オルタナ無
リターン(年率)	2.6%	2.7%	4.3%	4.5%	6.5%	6.9%	8.2%	8.7%	10.1%	10.4%
リスク(年率)	4.2%	4.3%	5.8%	6.0%	8.0%	8.4%	10.0%	10.5%	12.0%	12.7%
計測開始月	2018/7	2018/6	2018/6	2018/6	2018/6	2018/6	2018/6	2018/7	2018/6	2018/8

(※)投資顧問報酬率を一律1.296%(～2019/9)・1.32%(2019/10～)(税込み)/年として、計測期間に合わせて差戻しを実施。

#### (注) マスター・プログラム

対象期間：2018年6月～2024年9月

対象口座：各月ごとに更新。契約変更及び解約を行った口座を除く全運用口座が対象

リターン：計測期間における、対象口座の月次収益率(投資顧問報酬相当を差戻し、源泉税控除後・還付なし)の幾何平均年率値

リスク：計測期間における月次収益率の標準偏差の年率値

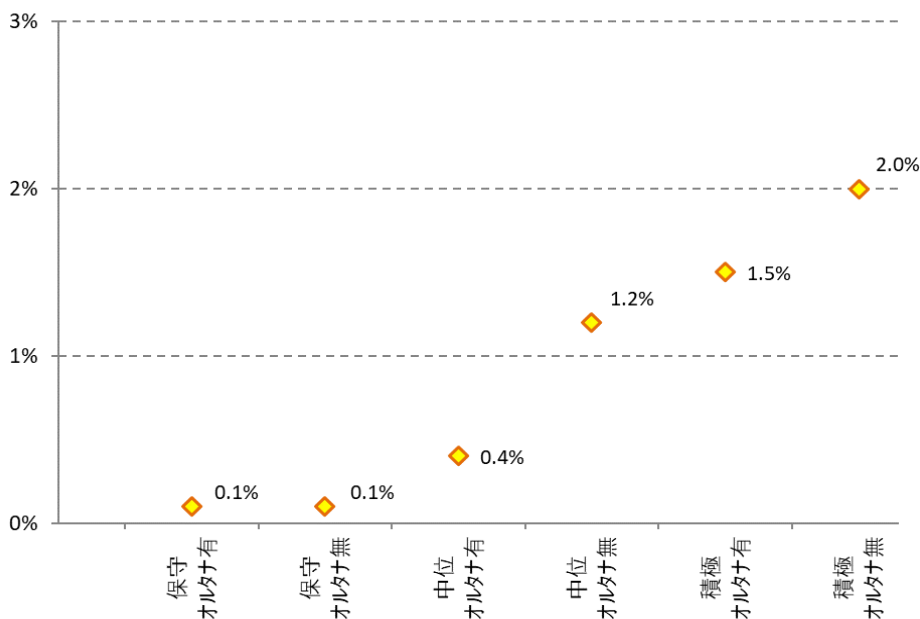
上記リターンおよびリスクの数値は、小数第二位を四捨五入

オルタナ有：お客さまのご選択により、オルタナティブ投資を行うファンドを組入れ

— 上記は過去のデータであり、将来の運用成果を示唆または保証するものではありません。 —

## (2) ボンドコア・プログラム（運用コース：保守・中位・積極）

運用コース別のリターン(年率値)



### リターンおよびリスクの実績値(2018年6月～2024年9月)

	保守 オルタナ有	保守 オルタナ無	中位 オルタナ有	中位 オルタナ無	積極 オルタナ有	積極 オルタナ無
リターン(年率)	0.1%	0.1%	0.4%	1.2%	1.5%	2.0%
リスク(年率)	2.8%	2.8%	4.1%	4.0%	5.3%	5.4%
計測開始月	2018/7	2018/7	2019/7	2018/11	2019/10	2019/3

(※) 投資顧問報酬率を一律0.648%(～2019/9)・0.66%(2019/10～)(税込み)/年として、計測期間に合わせて差戻しを実施。

#### (注) ボンドコア・プログラム

対象期間： 2018年6月～2024年9月

対象口座： 各月ごとに更新。契約変更及び解約を行った口座を除く全運用口座が対象。

リターン： 計測期間における、対象口座の月次収益率(投資顧問報酬相当を差戻し、源泉税控除後・還付なし)の幾何平均年率値

リスク： 計測期間における実績リターンの標準偏差

上記リターンおよびリスクの数値は、小数第二位を四捨五入

オルタナ有： お客様のご選択により、オルタナティブ投資を行うファンドを組入れ

— 上記は過去のデータであり、将来の運用成果を示唆または保証するものではありません。 —

以上

## ＜投資一任運用サービスに係る費用とリスク＞

当社が提供する投資一任運用サービスの費用には、お客さまに直接ご負担いただく費用(投資顧問報酬)と間接的にご負担いただく費用(投資対象となる投資信託に係る費用)とがあります。費用等の合計はこれらを足し合わせた金額となります。投資顧問報酬は固定報酬であり、お客さまの運用資産の時価評価額に対して、最大で年1.32%(税込み、消費税等抜き:1.20%)となります。投資対象となる投資信託については運用管理費用(信託報酬)(信託財産に対し最大で年1.35%(消費税等込み))、信託財産留保額(最大で信託財産の0.30%)のほか、売買等の取引費用や監査費用等のその他の費用が信託財産から差し引かれます。また投資信託が投資する投資信託証券には運用実績に応じて成功報酬がかかるものがあります。

なお、これらの費用の合計額および上限額については、資産配分、運用状況、運用実績等に応じて異なるため、具体的な金額・計算方法を示すことができません。

当社が提供する投資一任運用サービスは、投資信託を主な投資対象として運用を行いますので、投資元本は保証されるものではなく、これを大きく割り込むことがあります。投資対象とする投資信託は、主として、国内外の株式、債券、リート(REIT)、コモディティ(商品先物取引等)および株式・債券・金利等の金融先物等派生商品を実質的な投資対象とすることから、これらの値動きに応じて基準価額は変動し、損失を生じるおそれがあります。また、外貨建資産に関しては、外国通貨の為替相場の変動による為替リスクが存在します。

詳しくは、契約締結前交付書面、投資信託説明書(交付目論見書)およびお客さま向け資料でご確認ください。

商号等:株式会社ウエルス・スクエア 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2914号

加入協会:一般社団法人日本投資顧問業協会